



夜明 広報

第92号 (令和6年11月1日)

(発行)

日田市夜明公民館

夜明中町 1547

tel27-2122 fax26-6878



大明児童の通学合宿
【3面に記事】

ピアノコンサート

この度、地域文化振興事業として「クラシックピアノ名曲コンサート」を下記により実施致します。

本格的なクラシックピアノをお楽しみください。

記

日時： 令和6年11月22日(金) 13:30~14:15

場所： 大明小中学校体育館(全校児童・生徒参加)

演奏者： エルウィン プールストラ(オランダ・デルフト生まれ)

愛 プールストラ (福岡県うきは市生まれ)



スマートフォン教室

すでに生活の一部となったスマートフォン。聞くに聞けない操作方法や、普段使っていない便利な機能を学びましょう。1年ぶりの、夜の開催です。

日時： 令和6年11月18日(月)・21日(木)・22日(金) 午後7時~

場所： 夜明公民館 会議室

講師： 宮崎 友彰 先生(元 大鶴地区まちおこし協力隊)

参加費： 無料

定員： 6名

お申込： 11月15日(金)までに、公民館(TEL27-2122)へお申込みください。

参加者募集

ふるさとの歴史学習会では、バスを利用した視察研修を実施します。

今年の研修地は、福岡県の八女市方面です。日田の豆田町と同様に古い町並みが伝統的建造物群保存地区に選定されている八女福島や岩戸山歴史文化交流館などをめぐります。

参加を希望される方は、以下の要領で公民館までお申し込みください。

日時：令和6年12月1日（日）9時出発～17時帰着予定
行き先：八女福島、清水寺本坊庭園、水田天満宮、岩戸山歴史文化交流館
参加費：2,000円
定員：20名
お申込：参加を希望される方は、電話にて受付いたします。
11月5日（火）～20日（水）までにお名前・電話番号を
夜明公民館（TEL 27-2122）へお知らせください。

なお、11月19日（火）10時からの「ふるさとの歴史学習会」では、このバス研修での見どころ解説を行います。ぜひご参加ください。

まさかへの備え⑤

シニア活性講座第5講

日時：11月26日（火）10:00～11:30
場所：夜明公民館集会室
内容：葬儀・お墓の実情と選択について（終活第2講）
講師：北田 織（のぼる）氏

※次回第6講 日時 12月17日（火）10:00～11:30
内容 我が家の相続財産について（終活最終講）
講師 高倉 建二 氏（ファイナンシャルプランナー）

差別問題の現状

様々な人権に関する課題を3回の連続講座として行っている人権講演会は、10月12日に第3講として、「在日コリアンの人権とヘイトスピーチ問題」と題し、外国人差別問題をテーマに福岡県人権講師団の朴 康秀（ぱく かんす）さんから講演をいただきました。

日本列島と朝鮮半島の古くからの交流史、植民地統治からの解放、南北の分断、諸課題や現状などを、テーマに分けてお話しいただきました。また、実際にあった就職差別の事例紹介や、身に危険を感じるほど過激なヘイトスピーチの映像を視聴しました。

今回が3回連続講座の最終講となりましたが、各分野それぞれに、まだ多くの課題が残されており、学ばなければならないことが多いと感じました。



多くの学びをいただきました



協力しながら生活を

小学5年生と6年生の希望する児童を対象に、公民館で集団生活をしながら小学校へ通う事業「大明児童の通学合宿」を、10月16日から19日までの3泊4日の日程で大鶴公民館と合同で開催しました。

子どもたちは大鶴公民館で宿題や食事、就寝などの生活をしながら学校へ通いました。宿題は大明地区の民児協の方々が見守ってくださり、食事は大明地区食推協さんの支援でカレーやハンバーグを作りました。お風呂は東峰村の入浴施設に行きました。入浴後には日替わりの学習時間があり、大肥町の坂本さんから医療と救急救命のお話、星の知識を持つ公民館主事からは月と星空のお話をいただきました。

短期間でしたが、親元を離れ友人と生活を共にした4日間は快適な自宅とは違い、自分のことは自分ですること、お互いを助け合うことを体感しました。参加者たちは不便な中にも達成感を得ることができたようです。



参加の皆さん



身を守り生き抜く力

10月25日から26日の日程で、大明中学校3年生の希望者を対象にした事業、「ぼうさいキャンプ」を大鶴公民館と合同で開催しました。

この事業は、いつどこで災害が起きてもおかしくない現状で、家庭や地域とが連携して子どもたちの「災害を生き抜く力」、「郷土愛」などを育むことを目的に、3年前から「大鶴防災士会」にご協力いただき大鶴公民館主催で行われているもので、夜明公民館は今年初めて運営に携わりました。

大鶴防災士会による豪雨災害の講話、NPO法人リエラの松永代表による能登地震と豪雨の講話、日田消防署員による救急救命法などの研修があったほか、段ボールベッドを設置して就寝し、防災食による食事を体験しました。万一の災害では、自身を守り、知識を活かしていただければと思います。



協力いただいた皆さんと



胸骨圧迫とAEDの実習

伝統の杖楽

10月26日、ふるさとの歴史学習会の市内フィールドワークを行い、五穀豊穡を感謝する秋祭り「五馬くにち」を見学しようと天瀬町五馬市の玉来神社を訪ねました。

玉来神社では、古くから「五馬市くにち楽(がく)」が奉納されてきました。境内では、見どころのひとつである杖の打ち合いがお囃子に合わせて奉納され、息の合った演技に大きな拍手が贈られていました。

この日の様子は、班回覧されます「史談会だより第48号」の紙面に詳しく掲載されておりますので、ぜひご覧ください。



普段できないところを

10月20日、夜明交流センターのボランティア清掃を、三日月サークル、公民館利用者、公民館自主学習教室生の皆さんで行いました。

普段は清掃の機会がない交流センターの3階や、外回りの窓ガラスや床などの洗浄に加え、調理室の細かな部分をきれいにしていただきました。

11月に予定されている「ふるさと祭り」を、きれいな環境で迎えることができそうです。



ご参加ありがとうございました

おくんち盛大に

10月13日、志賀神社のおくんちがあり、多くの方が参拝していました。

午後4時から神事、午後5時から子ども相撲大会が行われ、同学年で対戦相手を決め勝敗を競いました。保護者に抱かれた乳児の微笑ましい取組や、高学年児童の力強い取組が続き、大きな歓声やあたたかい拍手が送られていました。



真剣勝負

ありがとうございました

10月20日、日田市シルバー人材センターに夜明地区から加盟している方々が、ボランティア活動として交流センター庭園の剪定や清掃をしていただきました。

キレイにさせていただき、ありがとうございました。



11月の行事予定

行 事	日にち	時 間
まちづくりセミナー 健康交流フェスタ	6日(水)	午前11時～
第37回 夜明ふるさと祭り	17日(日)	午前 9時30分～
ふるさとの歴史学習会	19日(火)	午前10時～
夜明ふるさと祭り 反省会	20日(水)	午後 7時～
スマートフォン教室	18、21、22日	午後 7時～
地域文化振興事業 ピアノコンサート	22日(金)	午後 1時30分～
シニア活性講座 第5講	26日(火)	午前10時～
大明チャレンジ教室	30日(土)	午前10時～

夜明の人口・世帯数				令和6年9月30日	
町名	男	女	計	世帯数	
上 町	138人	135人	273人	137世帯	
中 町	118人	153人	271人	112世帯	
関 町	101人	108人	209人	86世帯	
合計	357人	396人	753人	335世帯	